

血液がん「新たな治療と新たな課題」

日時：2011年7月30日(土) 13:00~17:20

会場：東京医科歯科大学講義室

今回はNPO法人血液情報広場・つばさの定例フォーラムと慶應義塾大学医学部ノバルティス造血器腫瘍治療学講座の市民公開講座を合同で開催することとなりました。病気の本体や治療法が複雑でわかりにくい白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群などの血液がん、及び小児血液・腫瘍についての理解を深めることが、この会の目的です。会は3部構成となっています。第一部では血液がんの病態や治療についての説明を聴き、病気の基本的な事項について理解を深めてください。また、同じ「血液がんでも病名のちがう疾病」と「自分では受けないかもしれない治療法」についても是非話を聞いてください。その概略を理解することは、自身の病気を深く知る上で、さらにより良い治療選択をする上で、とても大切なことです。第二部では個々の血液がんについてグループに分かれ、専門医を交えて皆さんの病気の治療の進歩を共有してください。そして、第三部では血液がん治療の大きな課題である「血液がんの在宅医療」を取り上げます。ここでは皆で話し合っ、この療養環境整備のために必要な、現状での問題点・課題を明らかにできればと考えています。皆さんが日頃思っていることを教えてください。

会の中では、どんなに個人的な問題でも遠慮せず質問用紙*を出してください。専門家のアドバイスを皆で共に聴いて、闘病生活のヒントをたくさん掴んでいただき、この会が日頃の疑問や不安の「解決の1日」となることを期待しています。*裏面をご参照ください。

PROGRAM

総司会

NPO 法人血液情報広場・つばさ

橋本 明子

13:00~14:40

I 全体会(1) —血液がんについて基礎知識をもと—

座長

中通総合病院 小児科

渡辺 新

血液と血液がんの病態

東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科

黒川 峰夫

血液がどのようにして造られるか、さまざまな血液がんの病態、臨床試験、標準治療の標準あるいはエビデンスの意味について説明します。

血液がんの治療

慶應義塾大学病院 血液内科

岡本 真一郎

血液がんの治療には化学療法、造血幹細胞移植、分子標的療法、放射線治療、免疫療法、そして支持療法などがあります。個々の血液がんの治療の最新情報はこの後の分科会で説明があるので、ここでは化学療法、移植、分子標的療法に焦点をあて、これらの治療の良い点・悪い点、使い分けなどについて、最新の臨床データも含めて簡潔に説明します。

14:50~15:30

II 疾患別Q&A分科会 —各分科会同時進行—

各疾患の特徴と治療法の特性・進歩について講師から説明を受け、個々の疾患に関する質疑応答を行います。この分科会では講師のレクチャーを聴くだけでなく、分科会参加者と講師とが一体となって、さまざまな疑問について会話し考えましょう。進行役は各団体の方々です。

◎急性白血病

東京大学医学部附属病院 黒川 峰夫

◎慢性骨髄性白血病

慶應義塾大学病院 岡本 真一郎

◎骨髄異形成症候群

日本赤十字社医療センター 血液内科 中川 靖章

◎悪性リンパ腫

慶應義塾大学病院 血液内科 清水 隆之

◎多発性骨髄腫

国立病院機構災害医療センター 血液内科 竹迫 直樹

◎小児科

中通総合病院 渡辺 新

QOL豊かな成人へと移行するために、医療と社会に求められることは何か、共に考えましょう

15:40~16:35

III 全体会 <チーム血液>の緩和ケアと在宅医療

座長

慶應義塾大学

近藤 咲子

慶應義塾大学

岡本 真一郎

血液がんの新規治療が着実に実臨床に導入される一方で、血液内科医の不足と偏在は血液がんの患者さんに最適な医療そして QOL を提供することを妨げている問題です。この問題を克服するためには血液内科医と他の職種との連携をより一層充実させ、<チーム血液>の輪を確実に広げていくことが大切だと思います。今回はその中でも緩和ケアと在宅医療について考えてみます。病院の医師・看護師、緩和ケアチーム、在宅医療を担当する医師・看護師、そして患者さん・家族の方々に、各々の立場から血液がんの在宅医療および緩和ケアの現状をアンケート調査の結果を含めて話していただき、現在その導入を妨げている問題点を共有し解決策を全員で考えていきたいと思います。

16:35~17:00

IV 総合討論 共に考えるより良い治療とより良い治療

講師全員による会場全体とのQ&A血液がん共通の質問を司会者が読み上げ、複数の講師からのアドバイスを聴き、皆さんで共有します。

この度の共同開催により、ファックス送信が2度目となるご参加者もおありかと思えます。お手順をおかけしますが、ご理解をお願いします。

**参加
方法**

お申し込みは **FAX** または **メール** お申込締め切り **7月11日** (月)

株式会社ワイズ内 つばさ / 慶應義塾大学医学部共催講座事務局
FAX : 03-6809-8530 E-mail : info@kkyz.jp

お名前

(患者会に所属されている方は会の名称をお願いします。)

ご住所

〒

ご連絡先

TEL :

FAX :

同伴者人数

人

参加希望分科会 分科会のご参加希望はおおよその人数把握のためです。代表申し込み者の現時点の希望のみでかまいませんので して下さい

急性白血病 慢性白血病 骨髄異形成症候群 悪性リンパ腫 多発性骨髄腫 小児科 (ご希望に をお願いします)

ご参加頂く方には1週間前までに参加確認証と地図をお送りいたします。
定員になり次第締め切らせて頂きますので、ご了承下さい。

申し込みに関する問い合わせ TEL : 03-3703-2080

お電話での問い合わせにつきましては土日、祝日を除く 10:00 ~ 17:00 とさせていただきます。

今回ご提出頂きます個人情報につきましては、事務局の業務範囲内に限定し、第三者に提供することはありません。

※質問用紙につきまして

当日会場で配布されます。全体会と分科会で、それぞれの座長や司会が記入された質問用紙を読み、講師に回答を求めます。
個人的な質問でも、一般的な質問でも、どちらでもかまいません。是非、たくさんお尋ねください。
また、事前に質問用紙に記入しておいて当日会場へ持参したい、とご希望の方は下記のつばさ事務局までご連絡ください。

開催全般お問い合わせ

NPO 法人血液情報広場・つばさ 03-3207-8503 (月～金 12時～17時)

分科会司会進行役、開催広報等ご協力団体

NPO法人日本臨床研究支援ユニット(JCRSU)、NPO法人白血病研究基金を育てる会、JCRSU・がん電話情報センター、慢性骨髄性白血病(CML)患者・家族連絡会「いずみの会」、日本骨髄腫患者の会、骨髄異形成症候群MDS連絡会、NPO法人ライフポート、院内患者会世話人連絡協議会(HosPAC)、NPO法人ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ

NPO法人血液情報広場・つばさ 賛助企業

ノバルティスファーマ株式会社、プリストルマイヤーズ株式会社、協和発酵キリン株式会社、ヤンセンファーマ株式会社、日本新薬株式会社、セルジーン株式会社、株式会社ヤクルト本社、バイエル薬品株式会社、富士フィルムRI株式会社